

お知らせ 環境保全に取り組む市民大集合2012

- 日時** 平成24年10月6日（土）10時～15時半（予定） **場所** 環境保全研究所 飯綱庁舎
趣旨 環境保全に取り組んでいる、あるいは関心のある市民（市民団体）が集い、話し合える場を提供することを目的として、平成22年より毎年実施しているイベントです。今年度は、昨年度のテーマを継続しつつ発展させて、「みんなで実行!!自然のモニタリング」としました。
内容 基調講演には日本自然保護協会の藤田卓さんをお招きするほか、研究所で実施している市民参加型の調査の紹介や、県内で活動されている団体の方の発表や展示などを予定しています。
申込 参加の費用や申込は必要ありませんが、発表等を希望される方は、下記までお問い合わせください。
 （自然環境部 TEL 026-239-1031 e-mail kanken-shizen@pref.nagano.lg.jp）

報告 2012夏の施設公開・夏休み親子環境講座

～安茂里庁舎～



裾花川の水生生物
「どこにいるの？」

～飯綱庁舎～



オリジナル缶バッヂづくり
「上手にできたかな？」

7月28日（土）・29日（日）施設公開を行いました。2日間で両庁舎合わせて172名の皆さんにお越しいただきました。

簡単な体験コーナーや展示、環境講座などを通して、環境保全や保健衛生に取り組む研究所の仕事について楽しく学んでいただきました。

（企画情報課 kanken@pref.nagano.lg.jp）

ご案内

平成24年度出前講座

当研究所で行っている業務内容に関連した講座を、職員を講師として派遣し実施します。講師料、資料代等の費用は必要ありません。下記に出前講座の概要説明を掲載いたしました。テーマ一覧はホームページ(<http://www.pref.nagano.lg.jp/xseikan/khozen/demae/demae02.htm>)をご覧ください。

申し込み方法等は当研究所企画総務部（TEL 026-227-0354）にご相談ください。

「生物多様性とその保全」

生物多様性は、地球の生物圏の多様性の総称です。遺伝子・種・生態系の多様性がそこに含まれています。それはさまざまな自然の恵みの源であり、その保全と持続可能な利用が世界的な課題になっています。長野県には高山や草原などの貴重な生態系があり、日本の生物多様性にとって特に重要な地域です。県内の地域ごとの特色も多様です。このような長野県の生物多様性の現状、その危機と保全に向けた課題や実践例を解説します。

編集後記

- 42号をお届けします。
- 本誌は当研究所の活動や、長野県の環境保全及び保健衛生に関する情報をわかりやすく提供することを目的に発行しています。お気づきのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

（編集担当：企画総務部 電話：026-227-0354）

次号の予告

次号は11月に発行予定です。

「最近の話題」等を掲載予定です。

